

別売品

お求めの際は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

<p>専用洗剤</p> <p>必ず食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。</p> <p>お求めの銘柄までお問い合わせください。</p> <p>ハイウォッシュ・スーパー N-HS80 (800g入) (商品番号 401501070021)</p>	<p>専用設置プレート (ステンレス製)</p> <p>シンクの上のスペースが有効活用できます。 (幅420×奥行520mm)</p> <p>(部品番号 401501070004)</p>	<p>マジックジョイント (食器洗い乾燥機の部品と共通です。)</p> <p>給湯(水)ホースを食器洗い乾燥機専用として横水栓に接続する場合に使用します。</p> <p>(部品番号 411510140950)</p>
<p>給湯(水)ホース</p> <p>付属の給湯(水)ホースが短い場合に使用します。</p> <p>(長さ2.2m: 部品番号 401501070001) (長さ3.2m: 401501070002)</p>	<p>延長用排水ホース (ホースジョイントつき)</p> <p>排水ホースを延長する場合に使用します。</p> <p>(長さ1m: 部品番号 401501070003)</p>	<p>※別売品は、製品の改良のため別途追加することがあります。</p>


仕様

仕様は、商品改良のため予告なく変更することがあります。

電源電圧	交流100V	水道水圧	0.03 ~ 1Mpa(0.3 ~ 10kg/cm ²)
周波数	50/60Hz共通	洗浄方式	回転ブラシ方式
定格電流	9.9/13.2A (50/60Hz)	すすぎ方式	ためすぎ
消費電力	洗浄モーター 160/200W(50/60Hz) ヒーター 820W 最大消費電力 980/1020W (50/60Hz)	乾燥方式	強制排気乾燥方式 ヒーター加熱とファンによる送風
外形寸法	(幅)410mm×(奥行)455mm×(高さ)465mm	標準消費容量	食器容量 30点 まな板をセットした場合 (27点)
製品質量	16kg		

電源プラグを差し込んだ状態では電源(2)の場合でも電子回路を動作させるため、約1Wの電力を消費しております。

要領点検 長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!

 <p>このような症状はありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 水もれがする。 • こぼれがひどい異音が出たり、運転中に異常な音や振動がする。 • 食器洗い乾燥機で洗った食器に汚れが残る。 • すすぎ付けが十分にできずすすぎがすすぎ不足。 • その他、異常な故障がある。 	<p>このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>
--	---	--

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

部署 大阪ガスのお問い合わせセンター
をご参照願います。

おねがい

ガスくさいときは、ガス栓を開閉を全閉にして、(火気に注意して)大阪ガスに連絡してください。

給湯タイプ 食器洗い乾燥機

品番 115-1014 取扱説明書

保証書別添付



大阪ガス

目次

1. 給湯接続でよりスピーディ
2. 10分で洗浄できる快速コース
3. 約80℃の高温すすぎ

安全上のご注意	1~2
入れてはいけないもの	3
落ちない汚れ	3
お臭い	3
各部のなまえ	4
●付属品	4
操作パネル部のなまえとはたらき	5~7

使いかた	8
コースの説明	9
各コースの操作手順	10~11
いろいろな運転のしかた	11
所要時間の目安	12
食器の入れ方	13~15

仕上がりが悪いと思われる場合	16
こんなときは故障ではありません	16
お手入れ	17
据え付け	18~20
異常表示	21
凍結・停電・断水したとき	22
アフターサービスについて	22
別売品	裏表紙
仕様	裏表紙



このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、この説明書とともに大切に保存してください。
この取扱説明書を紛失した場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにごお問い合わせください(写真)。

上手に使うって上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分しています。

警告

この表示の標には、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意

この表示の標には、人が傷害を負う可能性及び物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

電源プラグの取り扱い

● 定格15A以上の専用コンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して発火することがあります。

● 刃及び刃の取り付け位置にほこりが付着している電源プラグは変わないでください。ほこりが付着している場合は、よくふいてご使用ください。火災の原因になります。

● コードや電源プラグが濡んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

● 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、もっさりたり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、踏み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

● 交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

アースは確実に取り付ける

● 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事または販売店にご相談ください。(有料)

お手入れの際は電源プラグを抜く

● お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電やけがをすることがあります。

● 動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に、必ず点検修理をご依頼ください。感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

お手入れは運転終了後30分以上にする

● 負荷の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。やけどをする恐れがあります。

火気や引火物を近付けない

● 火のついたローソク、蚊帳の燻香、香煙などの火気や、揮発性の引火物を近付けないでください。変形や火災の恐れがあります。

本体への水や衝撃は禁物

● 水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。

● 運転中は本体に衝撃を与えないでください。感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

※お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

絵表示の例

△ 記号は、「注意(警告)事項」を示します。(左図の場合は、「一般注意」を示す。)

⊘ 記号は、「禁止事項」を示します。(右図の場合は、「分解禁止」を示す。)

⊙ 記号は、「強制事項」を示します。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜く」を示す。)

警告

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す

● 火災や変形の恐れがあります。

お子様に注意する

● 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでご使用しないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。

ご自分で絶対に分解や修理はしない

● 改造はしないでください。また、修理技術者以外の方は、分解や修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買い上げの販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

運転中または、終了後30分間はヒーターに熱れない

● 運転中または運転終了後30分間は絶対に煙(タンク)やヒーターに熱れないでください。やけどをする恐れがあります。

上に重いものや水の入った容器を置かない

● 天面の上に、重量が8kgを超える物や表面温度が90℃を超える物は置かないでください。天面の上に、落下して危険な物(水や熱湯の入った容器・熱器具・電気器具・ガラス類・刃物類等)は置かないでください。ドアの開閉で落ちるとケガをすることがあります。また、こぼれた水で絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因になります。

注意

開いたドアや本体を強く押さない

● 衝撃、落下によりケガをすることがあります。

高温水や湯気に注意する

● 運転中はドアを開けないでください。高温の湯気が出て、やけどをすることがあります。洗淨水や排水が高温になっており、手を焼れるとやけどをします。

● 排気口付近には近づかないでください。排気・湯気によりやけどをすることがあります。

電源コードの取り扱い

● 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先頭の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

長期間使用しない時、異常がある時は電源プラグを抜く

● 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。

ご使用前に

入れてはいけないもの

■内の数字は説明のあるページです。

プラスチック容器等の軽くて小さい食器

- 洗浄水で飛ばされ下に落ちる場合があります。
- ヒーターの上に落ちた場合、ヒーターの熱で溶け、焦げたような臭気が出ますので注意してください。発煙や故障の原因となります。



耐熱90℃以下の樹脂製のもの（耐熱表示のないものも含む）ほ乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの

- 変形します。
- ※まな板に関しては **17** 裏面の場合 参照



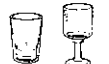
ふきん・スポンジなど

- 食器および調理器具以外は入れないでください。
- 発火、発煙の恐れがあります。



カットグラス・クリスタルグラス・強化ガラス

- クリスタルグラスは、表面が侵食され白くになります。
- カットグラス、強化ガラスは、温度変化で割れることがあります。
- ※乾掃のみでの使用は可能です。



びん・徳利などの食器・ひびの入った食器

- 口の小さいものは、中が洗えません。
- ひびが入った食器は割れる恐れがあります。



漆塗り食器・磁箱・金箔入りの食器・木製の食器

- はがれる恐れがあります。



銀製・洋銀製食器など

- 全色にかわり、その後黒く変色します。



アルミ製の鍋や食器

- 白くなり、その後灰色に変色します。



落ちない汚れ

- 手洗いで落ちにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。
- 必ず落としてから入れるか、手洗いしてください。

(例)



グラタンのかげつき



茶わん裏などのがらごみ汚れ



菓の餅づけ



口紅の染み



レモン汁をかけたさしみの跡

お願い

専用洗剤以外は使わないで

- 一般の台所用洗剤を使用すると泡が異常に発生し、運転できません。



専用洗剤



一般の台所用洗剤

70℃以上のお湯は使わないで

- 70℃以上のお湯が供給される配口には接続しないでください。ホースや内部の部品が劣化する恐れがあり、運転を中止することがあります。



ラッチの穴や吸・排気口に物を入れたりふさがないで

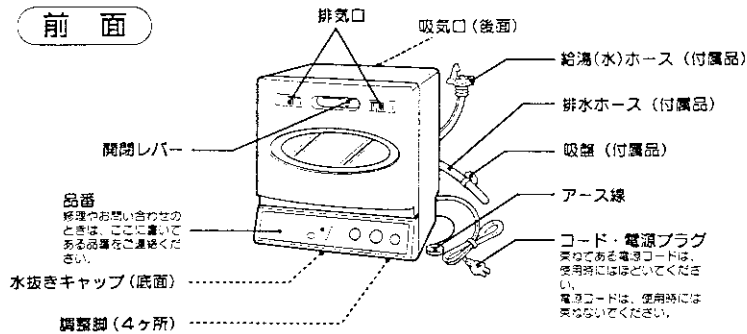
- ラッチの穴や本扉後面の吸・排気口には指や物、ラッチを差し込まないでください。故障、事故の原因になります。



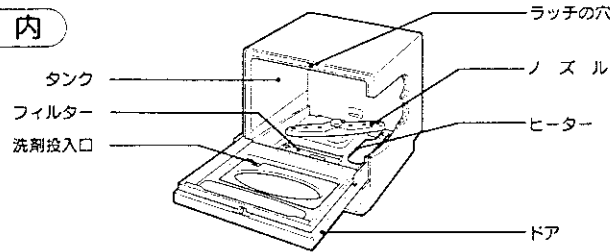
各部のなまえ

■内の数字は説明のあるページです。

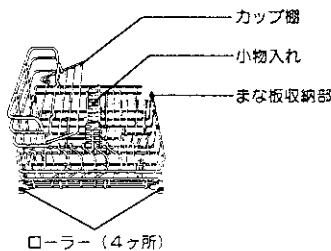
前面



庫内



カゴ



付属品(お確かめください)



給湯(水)・排水ホース(長さ:1m)



専用洗剤(100g)
(計量スプーンつき)

- この機種には、「マジックジョイント」を同梱してありません。
- 湯栓に給湯(水)ホースを接続するときは、かならず別売の「分岐水栓」か「マジックジョイント」が必要で、**20** 裏面付4 参照

操作パネル部のなまえとはたらき

「コース」ボタン

食器の汚れ具合、洗いかたに応じて押します。

- 念入りコース…しつこい油污れや、食事のあと時間がたった汚れを洗うとき
- 標準コース…食事のあとすぐ洗うとき（普通の汚れのとき）
- スピーディコース…軽い汚れを短時間で洗うとき
- 快速洗いコース…軽い汚れ、つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき
- 乾燥60分コース…手洗した食器を乾燥するとき、食器をあためるとき

運転中、「乾燥60分」「カラッと仕上げ」を空室するとき、乾燥中、「乾燥60分」「カラッと仕上げ」を空室するとき、食器をあためるとき

① 「コース」の変更 参照

② 「乾燥60分」「カラッと仕上げ」の変更 参照

- キンコロコース
- 念入り
 - 標準
 - スピーディ
 - 快速洗い
 - 乾燥 60 分
 - カラッと仕上げ

高温
すすぎ

「高温すすぎ」ボタン/「キンコロコース」ランプ

加熱すすぎを約80℃で行いたいときに押します。

- ボタンを押すとランプが点灯します。
- 「切」にするときはもう一度押します。
- 加熱すすぎの温度が約75℃に到達してから乾燥終了までランプが点滅します。① 加熱すすぎ温度の変更 参照
- ※「高温すすぎ」は「念入り」「標準」「スピーディ」「快速洗い」コースで設定できます。

■ 内の数字は説明のあるページです。

「スタート/一時停止」ボタン

運転を「スタート」または「一時停止」させるときに押します。

- 一時停止させた後、再びスタートさせるときは、もう一度押します。
 - 運転中にドアを開けるときは、ボタンを押して一時停止状態にしてからゆっくり開けてください。再びスタートさせるときは、ドアを閉じてからもう一度ボタンを押してください。
- (ボタンを押さずにドアを開けた場合も、自動的に一時停止状態になります。)

スタート/一時停止ボタンには、点字表示がしてあります。

電源スイッチ

押すと「入」になり、もう一度押すと「切」になります。

① オートオフ機能

- スタートせずに放置していると10分後に「切」になります。
- 運転終了後自動的に「切」になります。
- 「カラッと仕上げ」をしない場合は、(運転終了後10分間、間欠送風運転を行った後に「切」になります。)

● 電源プラグを差し込んだ状態では、電源「切」の場合でも電子回路を動作させるため、約1Wの電力を消費しております。

カラッと仕上げ

乾燥行程後の食器や庫内の結露を防ぐため、間欠送風運転を約60分行います。(ヒーターは入りません。)

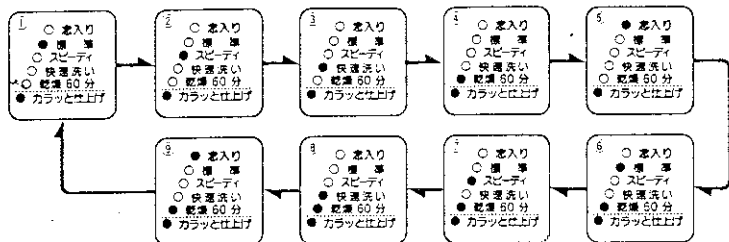
- 乾燥行程終了後、自動的に入ります。(間欠音がありますが、異音ではありません。)
- 「カラッと仕上げ」は取り消すこともできます。
- ① 「カラッと仕上げ」の変更 参照
- 「カラッと仕上げ」中は「スタート/一時停止」ボタンは受け付けません。ドアを開けると一時停止状態となり、ドアを閉じるとスタートします。
- 「カラッと仕上げ」中に運転を止める場合は、電源スイッチを「切」にしてください。
- 「カラッと仕上げ」中にドアを10分以上開けていると、自動的に電源スイッチが「切」になります。

操作パネル部のなまえとはたらき(つづき)

◇スタート前(運転開始前)

「コース」の変更

スタート前に「コース」ボタンを押すと、ランプが下記の様になります。



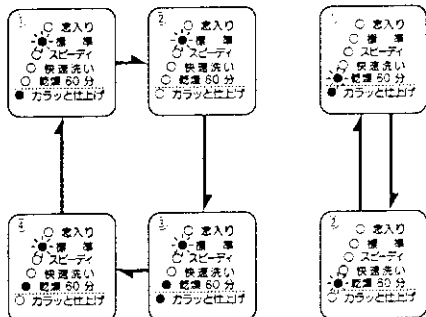
表示ランプの見かた

○ 消灯 ● 点灯 ※ 点滅

◇スタート後(運転開始後)

「乾燥60分」・「カラッと仕上げ」の変更

スタート後に「コース」ボタンを押すと、ランプが下記の様に変わります。
 「標準」コースの場合 「乾燥60分」コースの場合



※「急入り」「スピーディ」「快速洗い」コースの場合も「標準」コースと同様に変更できます。

加熱すすぎ温度の変更

スタート前もしくは、スタート後に「高温すすぎ」ボタンを押すと「キンコロコース」のランプが点灯します。もう一度押すと消灯します。「高温すすぎ」ボタンの「入」「切」は加熱すすぎに入る前まで受け付けます。

※下表の温度は、加熱すすぎの最高温度を表しています。

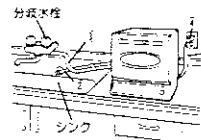
「キンコロコース」ランプ		約80℃
「高温すすぎ」ボタンを押さず	約78℃	
「高温すすぎ」ボタンを押す	約76℃	
「急入り」ボタンを押す	約65℃	
「スピーディ」ボタンを押す	約40℃	

使いかた

■内の数字は説明のあるページです。

運転前の準備

- ① アース線が接続されているか確認する
- ② 排水ホースを、流し台のシンクへ排水できるようにセットする
(無理な力がかけられない状態で、ホースの先端を吸盤で確実に固定)していただき、
- ③ 給湯(水)ホースをつなぐ
※給湯器の電源が入っていることを確認してください。必ず70℃以下に設定してください。(給湯温度の設定は60℃をおすすめします。)



- ④ 電源プラグをコンセントに差し込む

18 ~ 20 裏え付け 参照

※給・排水ホースが折れ曲がっていると異常を検知し、運転を停止することがあります。
 ※給湯(水)ホースが正しく取り付けられていないと水もれの原因となります。

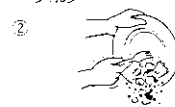
食器を入れる前に

- ① フィルターが正しくセットされているか確認する
- ② 食器の残菜(食べ残し)を取り除く
(ひどい油のかたまり、ごはん粒、わかめ、かつおぶし、魚の骨つまようじ、輪ゴムなどは取り除いてください。ケチャップやトマトジュースの汚れは、あらかじめ落としてください。ドアやタンク及びカゴに色うつりすることがあります。)



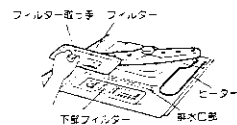
※入れてはいけないものや、落ちない汚れがあります。

19 入れてはいけないもの、落ちない汚れ 参照



運転後のあとしまつ

- ① フィルターを取り出す
(残菜を筐内に落とさないように注意してください。)
- ② たまった残菜を捨て、フィルターを洗う
※下部フィルターにゴミがたまった場合は取り除いてください。
- ③ フィルターをもちとどおり排水口部にセットする



警告

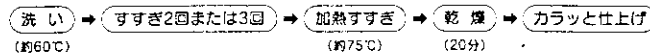
❗ 乾燥終了直後はフィルター取っ手やヒーターの表面が熱くなっています。
 食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは乾燥終了後、約30分たって庫内が冷えてから行ってください。
 やけどをする恐れがあります。

※フィルターを洗わないと目づまりして正常な運転ができなくなる場合があります。
 ※底部に残水がありますが異常ではありません。
 ※終了後は、給湯器の給湯温度設定をふだんお使いの温度に設定し直してください。

コースの説明

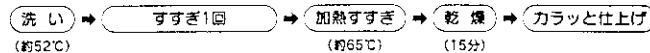
下記のすべてのコースにおいて、洗い開始から最適な給湯温度で食器の洗浄を行うために約1分間の準備行程（給・排水）を行います。

標準 コース 食事の後すぐ洗う時（普通の汚れのとき）



※すすぎ2回目終了後の湯温が約42℃以下の場合、すすぎが3回になります。

スピーディ コース 軽い汚れを短時間で洗う時

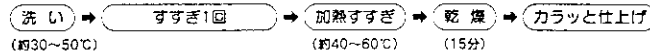


※乾燥は、加熱すすぎの温度が低いと乾燥時間が短いため、乾燥終了後多少水滴が残る場合があります。

快速洗い コース 軽い汚れ（パン食等）、つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき

洗いからすすぎまで約10分で行うコースです。（乾燥行程を省くと約25分になります。）

※洗い運転2分後の湯温が約42℃以下の場合、洗い時間が約3分長くなります。

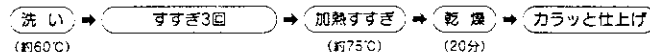


※加熱すすぎは、約1分で終了します。乾燥まできっちり行う場合は乾燥60分をお勧めします。給湯温度が低い場合、乾燥15分終了後多少水滴が残る場合があります。

※油污れ等のしつこい汚れは、残る場合がありますので、他コースの使用をおすすめします。ただし、スポンジ等で汚れを取る、お湯にしばらくつけておく等の前処理をすればこのコースでもご利用いただけます。

※加熱すすぎ終了後、ブザーが2回鳴ってすすぎ終了をお知らせします。その後続けて乾燥行程を行いますので省きたい場合は、電源スイッチを「切」にしてください。

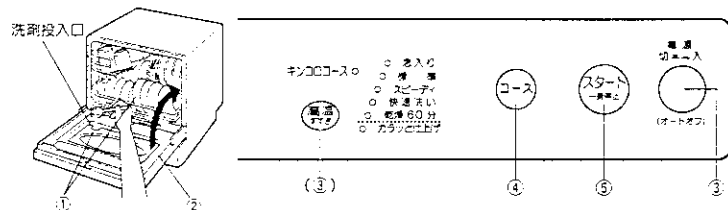
念入り コース しつこい油污れや、食事のあと時間がたった汚れを洗うとき



※「標準」コースより、洗いを約10分間長く行います。

各コースの操作手順

標準 **スピーディ** **快速洗い** **念入り** コース



湯栓を開く(湯栓を開け忘れると運転できません。)

- ① 残菜を捨てて、食器をカゴにセットし、専用洗剤を洗剤投入口に入れる（洗剤は専用洗剤の付属スプーン一杯分入れてください。油污れの多い場合は、洗剤を多め（一杯半～二杯）に入れてください。）
※洗剤投入口に必ず入れてください。それ以外の所へ入れると標準行程中に洗剤が流れ出てしまいます。
- ② ドアを静かに開け、開閉レバーを必ず「上」の位置に合わせる（開閉レバーを「下」の位置にしたままドアを閉めないでください。）
ドアを強く開めると洗剤がこぼれ落ちる恐れがあります。
- ③ 電源スイッチを「入」にする
●給湯器の運転スイッチを入れます。
※運転ランプの点灯または烽火がついているが確認してください。
●給湯器の給湯温度を設定します。（必ず、70℃以下の設定でお使いください。）
※給湯温度の設定は50℃をおすすめします。給湯温度が低いと、所要時間が長くなります。
●加熱すすぎを約80℃にするときは「高温すすぎ」ボタンを押します。
- ④ コースを選択する
「コース」ボタンを押し、おこみのコースに合わせる。
- ⑤ スタート/一時停止ボタンを押す
スタート後に「乾燥60分」に変更するとき、または「カラッと仕上げ」を行わないときは「コース」ボタンを押して変更します。

<「快速洗い」を選択した場合の注意事項>

- ※乾燥まできっちり行う場合は乾燥60分をお勧めします。
- ※加熱すすぎ終了後、ブザーが2回鳴ってすすぎ終了をお知らせします。その後、続けて乾燥を行いますので省きたい場合は、電源スイッチを「切」にしてください。

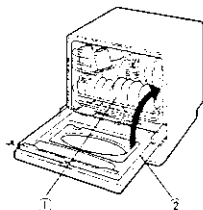
- ブザーが3回鳴ったら運転終了（その後「カラッと仕上げ」に入ります。）

湯栓を開める（万一の水もれを防止するためです）
フィルターのおとしまつをする（約30分たって庫内が冷えてから行ってください。）

各コースの操作手順 (つづき)

乾燥60分 コース

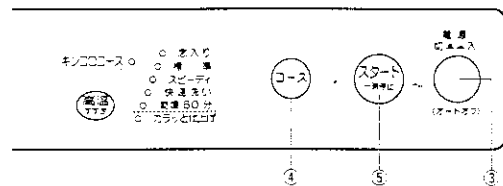
手洗いたした食器を乾燥するとき
食器をあためるとき



「乾燥60分」コースとは

排水を約1分行います。
その後、乾燥行程を行います。

〔洗い、すすぎ行程は〕
含みません。



- 1 食器をカゴにセットする (洗剤は入れなくてください)
- 2 ドアを開め、開閉レバーを「とじる」の位置に合わせる (開閉レバーを「とじる」の位置にしたままドアを開めないでください)
- 3 電源スイッチを「入」にする
- 4 「コース」ボタンを押し、「乾燥60分」コースを選ぶ
- 5 「スタート/一時停止」ボタンを押す
 - スタート後に「カラッと仕上げ」を行わないときは、「コース」ボタンを押して変更します。

↓
ブザーが3回鳴ったら運転終了
(その後「カラッと仕上げ」に入ります。)

いろいろな運転のしかた

※ブレーカーを切ったり、停電及び電源プラグを抜くとすべて解放され初期状態 (購入時の設定) に戻ります。

終了ブザー音を消したい場合 (電源スイッチを「切」にしても記憶しています)

- 「スタート/一時停止」ボタンを4秒間押し続けると、受付完了のブザー音が「ピー」と鳴り、終了ブザー音が鳴らない状態になります。「スタート/一時停止」ボタンを押し続けると、運転中に行くと一時停止状態になりますので、その際は「スタート/一時停止」ボタンを押し、再スタートしてください。再び終了ブザー音を鳴る状態にするには、同じ操作を行ってください。受付完了のブザーが「ピッ」と鳴り終了ブザー音が鳴る状態になります。

準備行程を取り消したい場合 (電源スイッチを「切」にしても記憶しています)

- スタート前に「コース」ボタンを4秒間押し続けると受付完了のブザー音が「ピー」と鳴り「準備行程」をしない状態になります。再び「準備行程」を行いたい場合は、同じ操作をしてください。受付完了のブザーが「ピッ」と鳴り「準備行程」をする状態になります。

コースの記憶について (電源スイッチを「切」にしても記憶しています)

- 「念入り」「標準」「スピーディ」「快速洗い」コースを運転すると自動的にコースを記憶します。再び電源スイッチを入れると前回使用した運転コースが表示され「スタート/一時停止」ボタンを押すだけでワンタッチスタートができます。
- 「乾燥60分」コースを運転した場合は、記憶せず初期状態 (購入時の設定) に戻ります。

所要時間の目安 ■ 内の数字は説明のあるページです。

- 下表の所要時間は、給水圧0.3MPa (3kgf/cm²)、室温20℃、給湯温度60℃の適合の目安です。
(所要時間は水圧、湯温、室温、給湯能力によって変わります。)
- 下表の所要時間には、「カラッと仕上げ」の時間 (約60分) は含みません。

コース	所要時間	所要時間の内訳						説明のページ	
		準備	洗い	すすぎ			加熱すすぎ		乾燥
				1	2	3			
標準	約50分	1分	11分			※	18分	20分	10
念入り	約62分	1分	21分				20分	20分	10
スピーディ	約30分	1分	7分				7分	15分	10
快速洗い	約25分	1分	5分				4分	15分	10
乾燥60分	約60分							60分	11

- ※標準コースのすすぎ2回目終了後の湯温が約42℃以下の場合、すすぎの3回目を行います。
- ※給水圧極端の場合は、所要時間が長くなります。

準備行程について

- 「乾燥60分」コース以外、スタート直後に準備行程を行います。
- 準備行程は、給湯配管内にたまった冷たい水を排水し、洗浄開始から最適な給湯温度で食器の洗浄を行うために約1分間の給・排水を行います。
- 「準備行程」は取り消すこともできます。11「準備行程を取り消したい場合」参照

高温すすぎについて

- 「乾燥60分」コース以外のすべてのコースにおいて、運転中でも加熱すすぎ行程に入る前までに「高温すすぎ」ボタンを押してキンコロコースのランプを点灯させると、加熱すすぎを約80℃で行います。
- 「高温すすぎ」を設定すると、所要時間は上表より「標準」「念入り」コースで約4分、「スピーディ」コースで約10分、「快速洗い」コースで約14分 (給湯60℃) 長くなります。

乾燥60分について

- 冬場など、食器が乾きにくい場合は、「乾燥60分」を設定してください。7「乾燥60分」の変更参照
- 「乾燥60分」を設定すると、所要時間は上表より、「標準」「念入り」コースで約40分、「スピーディ」「快速洗い」コースで約45分長くなります。

排水について

- 排水のみをしたいときは、「コース」ボタンで「乾燥60分」を選んで運転してください。スタート後、約1分くらいで排水は完了しますので、必ず電源スイッチを「切」にしてください。
- 電源スイッチを切り忘れた場合は、続けて残り時間の乾燥運転を行います。

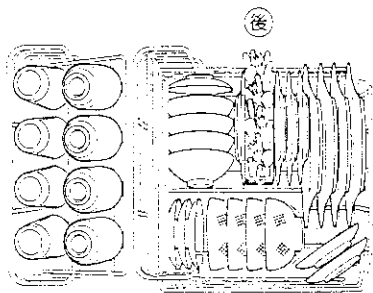
食器の入れかた

標準的な食器のセット例

4人用のセット例

〈4人用のセット例〉

- 茶わん ……4点
- 吸物わん ……4点
- 大皿 ……4点
- 中皿 ……4点
- 小皿 ……6点
- 湯のみ ……4点
- コップ ……4点
- 小物 (はし、スプーン、フォーク、ナイフ) ……計30点



(カップ棚)

- ※食器の形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。
- ※食器が重ならないようにそろえて入れてください。
- ※重なっている部分は、噴射水が十分に当たらないため洗えません。
- ※カゴは前後逆向けに使うことができません。

さいばし・まな板の場合

さいばしの場合

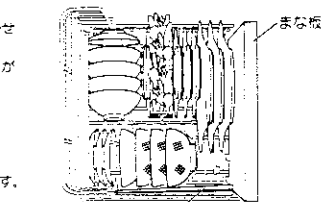
さいばしは、カゴの手前部分に横にはみ出さないように重ねて置いてください。カゴからはみ出したまま、カゴを出し入れると、さいばしが折れたりします。

まな板の場合

- カゴの右端に入れてください。
- まな板は汚れのひどい側を中央に向けてください。
- まな板を入れた場合、セットできる食器は約27点になります。

お願い

- 木製まな板はキズや変形の恐れがあり、洗えない場合があります。プラスチック製まな板をご使用ください。
 - プラスチック製まな板は耐熱温度70℃以上のものをお使いください。
- また、乾燥後しばらくは熱により変形しやすくなります。取り扱いには十分注意してください。



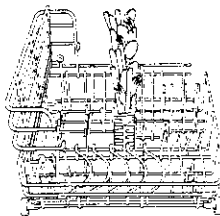
(横へのはみ出しに注意してください。)

洗えるまな板の大きさ

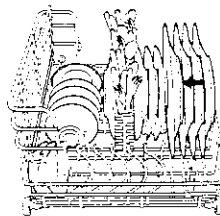


4人用食器の入れ方 (食器は内面が矢印方向に向くようにセットしてください。)

1 はしは汚れた方を下に、
その他の小物は汚れた方
を上にして入れる

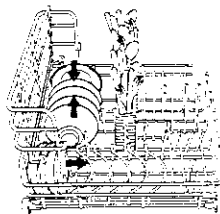


4 大皿を入れる

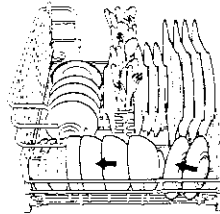


- 小物が小物入れの横から飛び出さないように注意してください。
 - プラスチック製のはしやフォーク、スプーン、バターナイフなどは柄に注意してください。
- 落下して、ヒーターに当たると溶けたり、臭いの原因になります。

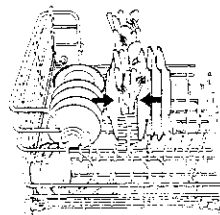
2 カップ棚を上げて、
その下に小皿・茶わんを
入れる



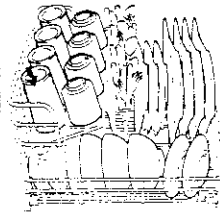
5 吸物わん・小皿を
入れる



3 中皿を入れる



6 カップ棚をおろして
コップ、湯のみをおく

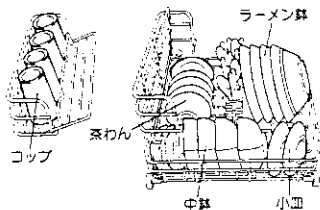


小物の柄がカップ棚に当たらないようにしてください。

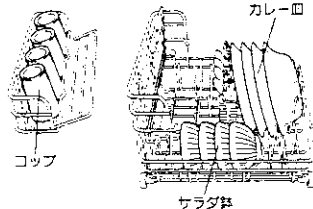
食器の入れかた (つづき)

いろいろな食器のセット例

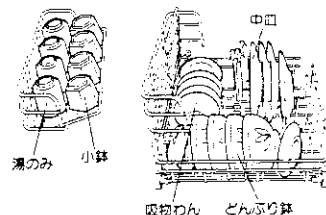
ラーメン鉢の場合



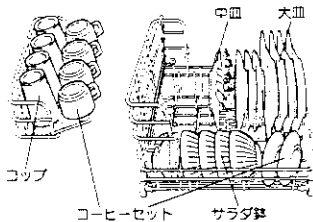
カレー皿の場合



どんぶり鉢の場合



モーニングセットの場合








※形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。

お願い

カゴの保護膜を剥つけると、サビ発生の原因となるので、刃丁や鋭利な部分のある調理器具などは、鋭利な部分が保護膜にあたらぬようにセットしてください。

仕上がりが悪いと思われる場合

食器の糸底部に水が残る場合	ガラス食器に薄い水滴のあとが残る場合
<ul style="list-style-type: none"> 食器の形状やセットのしかたによっては運転終了後、糸底部に水が少し残ることがありますが、異常ではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 水に含まれているミネラル分のためで、洗剤やすすぎ不足によるものではありません。 水質硬度の高い地域では洗剤を多め（一杯半～二杯）に入れてください。 
<h3>洗えていないものがある場合</h3> <ul style="list-style-type: none"> 食器や小物が重なりすぎていませんか。 小物や食器の一部がカゴからはみだして、ノズルの回転を止めていませんか。 	<h3>庫内に水滴が残る場合</h3> <ul style="list-style-type: none"> 運転終了後に庫内の天井やドアの内側に水滴が残ることがあります。これは庫内の結露現象によるもので、異常ではありません。 カラッと仕上げを使用すると、結露現象による水滴の付着が抑えます。 
<h3>食器が黄色く、または薄黒くなっているとき</h3> <ul style="list-style-type: none"> 水に含まれている鉄分や茶しんなどのためです。ときどきは食器をこすって洗ってください。 	<h3>ガラス食器類が白くもるとき</h3> <ul style="list-style-type: none"> 表面に小さな傷のついたガラス食器類を普通の洗浄水で洗うと、傷食が深み白くもることがあります。このような場合は、「高すすぎ」の設定をしないで使用をおすすめします。
<h3>その他仕上がりが悪い場合</h3> <ul style="list-style-type: none"> 食器の汚れた面が上向きになっていませんか。 食器のこげつきや、こびりついた汚れは前もってよく落としてから入れましたか。 むりな入れ方をしていませんか。 コースの選択は適切でしたか。 	<ul style="list-style-type: none"> フィルターを正しくセットしていますか。 洗剤を入れ忘れていませんか。 専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。 フィルターが目づまりしていませんか。 ノズルは右方向に回転していますか。

こんなときは故障ではありません

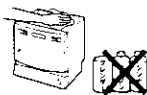
状況	理由
運転が始まるとすぐに排水をはじめる。	<p>本機が正常に運転するように洗浄内に残った水を排水する動作です。この排水動作は、以下のことが起こった後、再び運転するときに行われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 停電やブレーカーの作動後 異常の検出や電源「OFF」による中断後 電源プラグの抜き差しした後
洗浄コースがスタートすると結露した後すぐに排水をする。	<p>洗浄開始から最適な結露温度で食器の洗浄を行うために、結露乾燥内にたまった冷たい水を排水するための動作です。</p>
洗浄時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> 結露温度が低くありませんか？ 結露器の導管、温度設定を確認してください。 結露行程の排水動作をなくしていませんか？

お手入れ

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、庫内が冷えてから行ってください。運転終了直後は底にあるヒーターが高温のため、さわるとやけどをすおそれがあります。

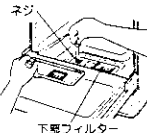
本体のお手入れ

- 本体表面は、ぬれたやわらかい布で汚れをふいてください。
- 汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみ込ませてふいてください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックスなどの使用はやめてください。(塗膜面やプラスチック部を傷めます。)
- 前後部の吸気口・排気口にゴミがつかまったときは、掃除機などで掃除してください。
- ドアや庫内の内面は、やわらかい布で定期的にふいてください。
- においや内面の汚れが気になるときは、専用洗剤を使用し、食器を入れずに空運転してください。(ただし、カゴは入れて運転してください。)



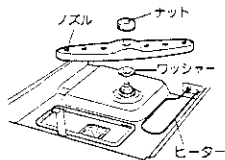
下部フィルターのお手入れ

- 再汚染防止のために二重フィルター構造を採用しています。
- 下部フィルターが目づまりした場合には、ネジをプラスドライバーではずし、下部フィルターを取り出して、たまった残菜をきれいに取り除いてください。
 - 食物がつかまったままの状態ですと、ノズルからの水の出が悪くなり、洗えない場合があります。
 - 下部フィルターを外したとき、底部に残水がありますが異常ではありません。*下部フィルターを取り付けるとき、ネジを締めすぎないようにしてください。



ノズルのお手入れ

- 本機はノズルからの噴射水によって食器を洗う方法を採用しています。水の出が悪い場合や、ノズルが回転しない場合は、つぎの手順でお手入れしてください。
- ① 中央のナットを左向きに回してはずし、ノズルを取り出します。
 - ② ノズルの裏面から水を勢いよく入れ、水洗いして食物をきれいに落としてください。(水洗いではどうしてもとれない場合は、つまようじ等でつままったものをとり、再び水洗いしてください。)
 - ③ 取りはずした部品は、もとの位置に正しくセットしてください。
- *取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。それでも、水の出が悪い、ノズルが回らない場合は、修理を依頼してください。



長期間使用しない場合

- 最後に空運転(スピーディ)を行ってください。
- 凍結は、必ず避けてください。万が一の水もれを防止するためです。
- フィルター及び下部フィルターにたまった残菜をきれいに取り除いてください。
- カゴから食器を取り出してください。
- 本機背面にある、水抜きキャップを外して、庫内の残水を抜いてください。水抜き後、必ず水抜きキャップをもとの位置に正しく取り付けてください。
- 次にお使いになるときは、専用洗剤を使用し、食器を入れずに空運転してからお使いください。(ただし、カゴは入れて運転してください。)

据え付け

■ 内の数字は説明のあるページです。

- 1 本体やカゴに貼ってあるテープや緩衝材などは、全部取りはずしてください。
- 2 付属品を確認してください。☑ 付属品 参照

設置場所について

- 給湯、排水に便利のように、流し台や調理台の上に置くのが理想的です。排水が高温のため、シンクがボコンと音を出すことがありますがお異常ではありません。
- しっかりとした水平面に設置してください。
- 傾いた場所では正しく動作しないことがあります。
- 凍結の恐れのある場所(室温0度以下)や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。
- ガスコンロなどの熱源からは、15cm以上離してください。
- キッチン内部など、本体周囲が密封された場所への設置はしないでください。
- 機体の両側面、上面、後面は壁面から5cm以上離して設置してください。吸気口、排気口はふさがないようにください。

電源について

⚠ 警告

- 交流100V、15A以上の専用コンセントをご使用ください。火災の要因となりますのでタコ配線は絶対にしてしないでください。

電気工事は、電気設備基準に準じて行ってください。

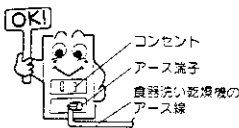


アースについて *アース工事は、有料です。

⚠ 警告

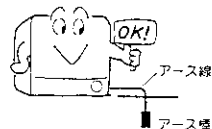
- 万一の感電防止のため、必ずアースをしてください。また、アースのほか漏電ブレーカー(定格電流20A・感電電流30mA)の取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店または電気工事士にご相談ください。)
- *アースの付けは必ずしも、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

コンセント部にアース端子がある場合



アースの先端を確実にアース端子に取り付けてください。

コンセント部にアース端子がない場合

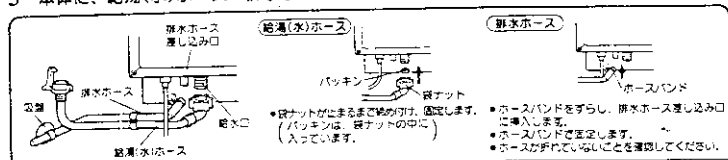


*D種接地工事(第3種接地工事)が必要ですので販売店にご相談ください。(アース工事は電気工事士の有資格者が行うよう法令で定められています)

- 次のような場所にはアース線を絶対に取り付けないでください。(法令などで禁止されています。)
- ガス管
 - 湯釜や引火の危険があります。
 - 電話機や避雷針
 - 雷害のとき危険です。
 - 水道管
 - 途中より遠くまで通っているところが多いため避けてください。

据え付け (つづき)

3 本体に、給湯(水)ホース・排水ホースを接続します。

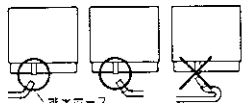
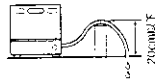


給湯(水)ホース・排水ホースの延長のしかた (給湯(水)ホースは切らないでください。水もれの原因になります。)

- 別売の給湯(水)ホース、または延長用排水ホースをそれぞれ接続してください。
- 延長後の排水ホースの高さは設置面より20cm以下、ホース先端の排水口は設置面より下にしてください。ホース先端についていた取組をはずし、延長されたホースの先端につけかえてください。
- 延長後の排水ホースの全長は2.5m以内にしてください。

接続時の注意点

- 給湯(水)ホースの接続は左右どちらか方向を決めてから締め付けます。仮ナットを締め付けた後、ホースを回転させるとナットがゆるみ、水もれの原因となります。
- 排水口の内部に入っている部品は取りはずさないでください。給水量を調整するためのフローコントローラーが入っています。
- 排水ホースの先端は設置面より低くしてください。また、途中を立ち上げる時は、20cm以下にしてください。
- 排水ホースが長すぎるときは切ってください。長すぎると途中で折れ曲がり、排水できなくなります。取組は必ずつけ直してください。
- 排水ホースの接続は、排水ホースを出す方向を決めてから差し込みます。反対方向に引っ張ると、ホースがねじれ、排水ができなくなることがあります。



給湯器又は水道の水圧について

- 給湯器又は水道の水圧は、最低0.03MPa(0.3kgf/cm²)以上、最高1MPa(10kgf/cm²)以下です。水圧が低すぎると給湯に時間がかかり、運転時間が長くなります。

給湯の確認

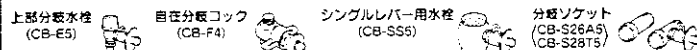
- 10号以上の元止め式給湯器に接続してください。元止め式の給湯器には絶対に接続しないでください。※洗面台の上につけるタイプは、元止め式ですのでご注意ください。70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。

内■の数字は説明のあるページです。

4 湯栓に「分岐水栓」または「マジックジョイント」を取り付けます。

- 湯栓の形に合わせて「分岐水栓」または「マジックジョイント」をお買い求めください。
- 「分岐水栓」または「マジックジョイント」については、現在お使いの水道湯栓をお調べの上、販売店にご相談ください。
- 湯栓への取り付けは、「分岐水栓」または「マジックジョイント」の説明書に従ってください。

分岐水栓について



- これ以外の分岐水栓も用意しております。購入・取り付けに関しては、販売店とよくご相談ください。

マジックジョイントについて

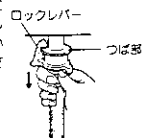
マジックジョイント

- 別売品 参照
- すでに古いマジックジョイントがついている場合は、必ず別売の「分岐水栓」又は新しいマジックジョイントに取りかえてください。
- 自在水栓、混合水栓の場合には別売の「分岐水栓」をご使用ください。



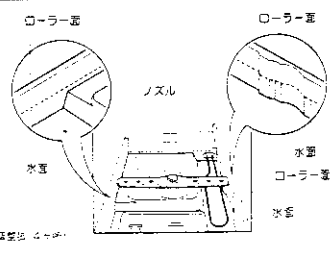
5 「分岐水栓」または「マジックジョイント」に給湯(水)ホースを接続します。

- 給湯(水)ホースのスリーブを引下げたままで分岐水栓またはマジックジョイントに差し込む。
- スリーブをなし、「パッキン」と目が合うまで十分に差し込む。
- ロックレバーが十分に下がっているのを確認した後、ホースを下へ引いて、完全に取り付けができているか確認する。



6 水平を確認します。(電源プラグをコンセントへ差し込んだ状態で、本体を傾けると排水ポンプが動作することがあります。)

- 標準：コースを運転し、洗浄が始まったら「スタート/一時停止」ボタンを押しドアを開けてください。
- 水面が室内左右のローラー面と平行で、かつ同じ高さの位置になっているか確認してください。
- 平行になっていない場合は、電源プラグをコンセントから抜き本体を少し持ち上げ、調整の向きを調整し、平行にしてください。
 - ※右に回すと低く、左に回すと高くなります。かたつきがありますと、ドアの間隔がスムーズにいかない場合があります。



異常表示

■内の数字は説明のあるページです。

●ランプの点滅とブザーでお知らせします。(ブザーは5分間隔で16回鳴ります。)

表示部	症状	点検・処置のしかた
「表示なし」	●全然運転しない	●電源プラグが確実に差し込まれていますか ●電源スイッチを入れましたか ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか ●停電していませんか ② 停電したとき 参照
	●電源スイッチが「切」の状態以外で排水ポンプが動作している	●修理が必要です 電源スイッチが「切」の状態であっても給湯異常を検知した場合は、水もれを防ぐため自動的に排水ポンプが動作します。 必ず満程を聞き電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
「表示あり」	●全然運転しない	●「スタート/一時停止」ボタンを押しましたか ●ドアの開閉レバーを「とじる」の位置に合わせましたか
●電源ランプ点滅 ●水が入らない	●水が入らない	●満程を聞いていますか ●断水していませんか ② 断水したとき 参照
●電源ランプ点滅 ●ドアを開けても水が出つづけている	●ドアを開けても水が出つづけている	●給湯が止まらない場合 必ず満程を聞き電源スイッチを「切」にしてお買い上げの販売店へ修理を依頼してください。
●電源ランプ点滅 ●排水されない	●排水されない	●フィルターに雑物がたまって、目づまりしていませんか ② 運転後のあとしまつ 参照 ●排水ホースが折れ曲がりつづまったりしていませんか
その他	●上記以外の症状	●修理が必要です 表示内容を確認して必ず満程を聞き電源スイッチを「切」にしてお買い上げの販売店へ修理を依頼してください。

- 修理が必要な項目以外でも点検処置をして症状が改善されない場合は、必ず満程を聞き、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
(この時、どのランプが点滅していたかを伝え、修理依頼等にお伝えください。)
- ご家庭での修理は危険ですからやめてください。

凍結・停電・断水したとき

凍 結	<p>①電源スイッチを「切」にし、タンク内に70くらゐの湯を約3L(ヒーターがつかかる程度)入れ、解凍してください。</p> <p>②給湯(水) 排水ホースの場合は凍につけて解凍してください。</p> <p>③解凍後、電源スイッチを「入」にし、「標準」コースで運転できることを確認してください。</p>
停 電	<p>①電源スイッチを「切」にします。</p> <p>②停電が回復したら、はじめから操作をやり直してください。</p>
断 水	<p>①電源スイッチを「切」にします。</p> <p>②断水が回復してから使用する場合は、まず給湯(水)ホースを水道窓口からはずし、にごった水がでないことを確認した後、運転を再開してください。</p>

アフターサービスについて

※お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

保証書について

- この食洗機には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 当社は食洗機乾燥機専用性能部を製造打ち切り後最長5年保証しています。
●塩化性能保証とは、その製品の機能を維持するために必要な保証です。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年です。くわしくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大塚ガスにご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お書きまのご要望により有料で修理させていただきます。

外国での保証は

- この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

転居されるとき

- お引け、取外しのときはお買い上げの販売店またはもよりの大塚ガスにご相談ください。
- 電源周波数(Hz)の異なる地区へ転居されても50-60-Hz共用ですので対象の取り替えは不要です。
- 本体を移動する前に、本体裏面の水抜きキャップを外し、残水処理を行ってください。